

木愛の会からの勉強会の御案内

「竹の会所」は御存知でしょうか。文字通り竹を構造体にした、気仙沼に地域の集いの場として建設された建物です。茶碗をひっくり返した様な碗曲の建物です。この曲線は竹の性質を活かしたもので基準法にはない「竹」の構造の構成方法等が気になる所です。

今回お越し頂きます陶器浩一先生は構造家です。著名な建築家とプロジェクトをコラボレーションする傍ら、御自身でも素材を活かした構成で設計活動を行い、今回の「竹の会所」は日本建築大賞、日本建築学会作品選奨を受賞されています。

「素材と空間」「素材と建築」について先生にお話して頂きます。
皆様も万障お繰合わせの上ご参加頂きますよう御案内申し上げます。

素材と空間・素材と建築

内 容：

1. 素材の持ち味を活かす構造の構成方法とは。
2. 被災地での出来事、竹の建築の可能性とは。
3. 素材を活かす木構造とは。
4. その他。

講 師： 滋賀県立大学環境科学部教授
陶器 浩一 先生

主 催：「木造都市研究会」木愛の会

共 催：ACC

日 時： 平成26年7月3日（木）

18：00～18：30 開場・受付

18：30～20：50 勉強会

会 費： ￥1000（学生・会員は無料）※資料代を含む。※お釣の無いようお願い致します。

場 所： 名城大学名駅サテライト 名古屋駅前桜通ビル13階 多目的室
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8 TEL052-551-1666
※公共交通機関でのお越しをお願いいたします。

問い合わせ 東海林建築設計事務所内
TEL：0568-51-6616 FAX:0568-51-6629 E-Mail：info@tokairin.jp



「竹の会所」全景

勉強会申込書 素材と空間・素材と建築

貴社名.....参加者氏名.....人数.....

ご連絡先

住所.....〒.....

TEL・携帯.....

FAX.....

Eメール.....

加入している団体に○を付けて下さい。.....建築士会・事務所協会・JIA・JSCA・建築学会・その他（.....）